

松山市興居島における災害からの復興 Reconstruction from disaster in Gogoshima, Matsuyama City

林 諭

HAYASHI Satoru

1. はじめに

松山市沖に位置する興居島は、降雨が少なく、日照時間の長い温暖な気候である。興居島の東側に位置する由良地区は、花崗岩を母岩とした水はけのよい土壌と周りが海に囲まれた冬でも暖かい気象条件から、糖度が高く良質な果実が生産できる適地であり、昔から熱心に柑橘栽培が行われてきた。主要な栽培品種であった宮内伊予柑の価格低迷時においては、施設栽培を地域で推進し施設部会を立ち上げ、露地栽培においても、「せとか」、「カラマンダリン」等の品種更新を積極的に行い、さらなる技術力向上に努めるなど、地域ブランド確立に向けた取り組みを続けてきた。そのため、第57回全国カンキツ研究大会（H23.8.23～24）では、視察コースとして選ばれた。現在も活発な部会活動により、柑橘中晩柑の先進地としてリードしている。積極的に品種更新を行い柑橘農家の所得向上を図ってきたことから、新規就農支援事業の効果と合わせて地域に後継者が戻るようになってきた。しかし、本地区においても、近年の農家の高齢化により、栽培面積と出荷量が減少し、耕作放棄地の増加による鳥獣被害の拡大や病虫害の発生による品質低下等の問題が発生し、高品質な柑橘の管理が年々難しくなっているうえ、急傾斜で不整形な樹園地では、意欲ある若い担い手に優良な農地を集積・集約することが難しい状況となっている。

2. 農地中間管理機構関連農地整備事業の活用

平成30年度から新しくなった農地中間管理機構関連農地整備事業を活用し、農地集積、集約及び園地整備を進め、高収益作物である「施設紅まどんな」、「せとか」、「カラマンダリン」等の作付面積の拡大と高品質化を図り、興居島の地域ブランドの地位向上に努めるとともに、培ってきた栽培技術の継承と魅力のある柑橘農業産地の確立を図る。また、園地の緩傾斜化や道路、水路を総合的に整備し、災害に強い園地

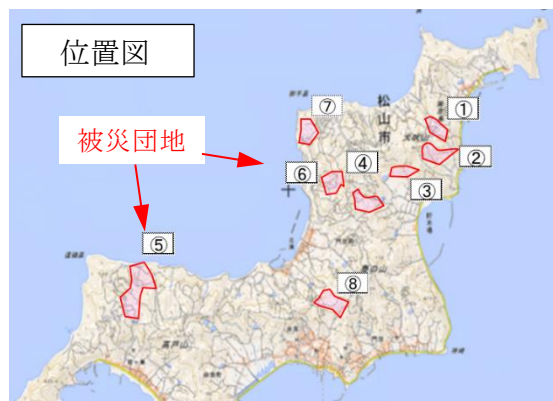


図1 興居島の被災団地

Fig.1 Damaged Farm Area in Gogoshima

へ再編する。当初、取り組むにあたり、JAの地区役員に説明を行い、事業期間が長いことから後継者グループの青年組織にも、説明し一緒に進めていくこととなった。興居島の地形特徴として、海から山頂までの距離が短いといった急傾斜であり、平地はすでにハウスや防鳥施設等があり、工事できる平地が少ない。また、相続が発生し島外に出ている地権者もおり、興居島に一度もきたこともない方もいた。島内の方は、比較的前向きに検討していただけたが、島外の方は連絡を取ることに苦労した。地域と行政とJAが協力し、なんとか合意を得ることができた。

* えひめ中央農業協同組合:JA-ehimechuo キーワード:西日本豪雨、災害復興、柑橘園地

3. 平成 30 年豪雨災害

概ね地域が決まったころ、平成 30 年 7 月豪雨災害が発生した。記録的な降雨により、土砂災害が発生し、斜面にあった柑橘園地は流失し多くの被害が生じた。農地基盤整備の予定箇所でも被害を受けた。計画は一度振り出しに戻り、再検討を行った。そして、被災した園地で農地復旧を行い、耕作を続ける農地で条件にあった 2 カ所を農地基盤整備事業に加え、合計 8 工区で取り組むことに決定した。平成 29 年から検討を行い、平成 30 年豪雨災害を受け再編復旧となり、令和 2 年に計画申請となるまで、4 年もの期間を要した。工事期間は、令和 3 年から令和 7 年の 5 年間となっている。

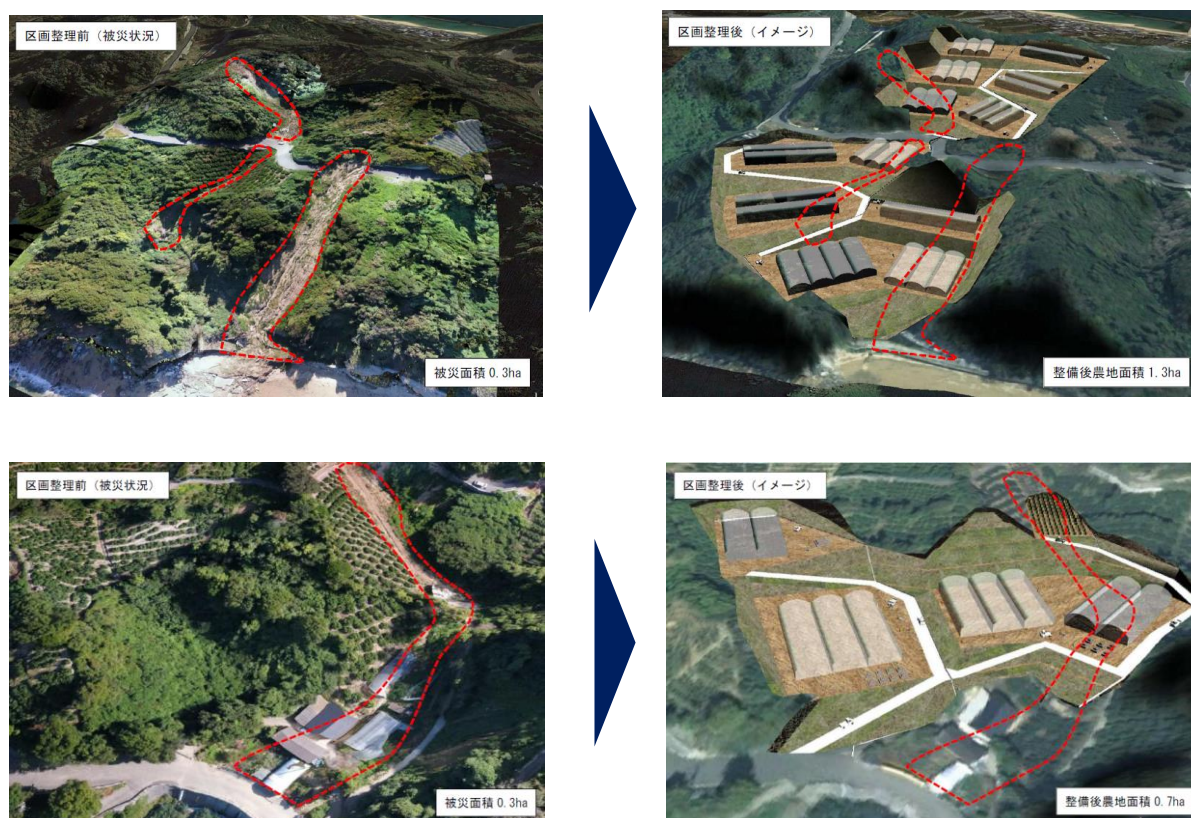


図 2 興居島における区画整理計画
Fig.2 Farmland Re-adjustment Plans in Gogoshima

4. おわりに

災害復旧事業で工事を行った農地は、概ね工事が完了し苗木を定植している。しかし、再編復旧の農地基盤整備事業は、工事が始まったばかりで、まだまだこれからである。工事完成までに最低 5 年かかり、苗木の定植を行い、収穫をするまでとなると更に時間を要する。また、完成後の園地において施設整備も行う必要があり、補助事業等も検討している。工事部門・営農部門や、ハード面・ソフト面等多彩な支援が必要と考える。そのため、愛媛県中予地方局、松山市、JA えひめ中央でワーキングチームを設立し、①基盤整備と営農の情報共有、②営農作物や施設に対応した基盤整備の計画、③施設・機械等の導入に向けた各種補助事業の検討等を連携しており、スムーズに営農が行えるよう検討していきたい。「柑橘王国愛媛」の名にふさわしい、災害に強い園地で、生産性の高い園地により、儲かる農業を目指し連携し支援していきたい。